

株主優待制度について

2022年3月末時点の優待対象株主様のポイントの取得期限が迫っています。

2022年12月28日昼12時まで

必要な物

6月下旬に郵送した「株主優待のご案内」をご確認ください。

1 株主番号

2 クーポンコード

上記をご用意いただき、「株主優待専用サイト」よりお受け取りください。



<https://user.crank-in.net/shareholder>

お受け取りになった株主優待ポイントは、取得した月から12ヶ月後の末日までご利用いただけます。

クランクイン!ビデオ クランクイン!コミック



動画配信サービス「クランクイン!ビデオ」および、電子コミックサービス「クランクイン!コミック」でご利用可能な株主優待ポイントを贈呈します。(1ポイント=1円相当)

		継続保有期間	
		1年未満	1年以上※1
保有株式数	100株以上 500株未満	2,000 ポイント	2,500 ポイント
	500株以上	4,000 ポイント	6,000 ポイント

※1. 毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載され、かつ前年の3月31日および9月30日現在の当社株主名簿に連続して、同一株主番号で100株以上または、500株以上で記載された株主様といたします。
 ※2. 株主優待ポイントをご利用いただくためには、「クランクイン!ビデオ」または「クランクイン!コミック」の会員登録が必要となります。いずれかの会員登録によって、ビデオ・コミック両方のサービスをご利用いただくことができます。
 ※3. 2021年10月1日付で、10株を1株に併合する株式併合を行っております。

コーポレートサイトのご案内

最新ニュースはもちろん、プレスリリース、投資家情報などを随時更新しています。また、四半期ごとに決算概況のご説明動画も配信していますので、ぜひご活用ください。



<https://www.broadmedia.co.jp/>

株主総会資料電子提供制度のご案内

会社法改正に伴い、2022年9月1日より株主総会資料の電子提供措置が導入されました。電子提供制度の詳細につきましては、下記サイトをご覧ください。



<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/kaisyahou>

単元未満株式をお持ちの株主様へ

単元未満株式をご所有の株主様は、当社に対して買取請求することができます。お手続きの詳細は、お取引をされている証券会社または、当社株主名簿管理人までご連絡ください。

会社概要 / 株式情報 / 株主メモ (2022年9月30日現在)

会社情報

社名	ブロードメディア株式会社
英文社名	Broadmedia Corporation
設立	1996年9月5日
資本金	600,000千円
従業員	386名(連結514名)

取締役および監査役

代表取締役社長	橋本 太郎	常勤監査役(社外)	古屋 俊一
取締役執行役員	久保 利人	監査役(社外)	北谷 賢司
取締役執行役員	桃井 隆良	監査役(社外)	佐藤 淳子
取締役執行役員	押尾 英明	監査役(社外)	桑川 操
取締役	嶋村 安高		
取締役(社外)	山田 純		

株式の状況

発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式の総数	7,914,732株
株主数	12,115名
※発行済株式の総数には、自己株式(542,623株)を含んでおります。	

所有者別株式分布

	持株数(千株)	出資比率(%)
個人その他	5,733	72.44
証券会社	546	6.91
外国人	1,172	14.82
その他国内法人	223	2.82
金融機関	238	3.01
※個人その他には、自己株式を含んでおります。		

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当基準日	毎年3月31日
中間配当基準日	毎年9月30日
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内 一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土日祝日を除く)
郵送物送付先・ 電話照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土日祝日を除く)
公告方法	電子公告 (当社ホームページに掲載) https://www.broadmedia.co.jp/ ただしやむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載して行います。



The Second quarter business report

株主通信

2022年度 / 第27期 第2四半期決算のご報告

2022.4.1 → 2022.9.30

BROADEN THE BORDERS OF MEDIA

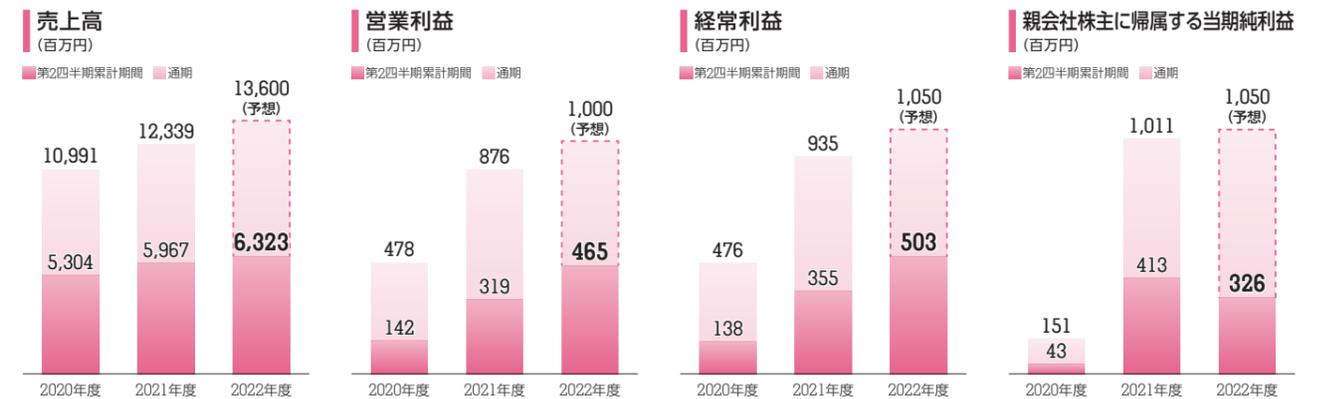
ブロードメディア株式会社

(証券コード:4347)

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、日頃より当社へのご理解・ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。この度は、第27期第2四半期の決算状況をご報告するとともに、経営および事業の進捗状況を説明させていただきます。ご一読のほど、よろしくお願い申し上げます。

2022年度 第2四半期 決算ハイライト(連結)



セグメント別の業績 ※2022年度第1四半期より報告セグメントを変更しました



〒107-0052 東京都港区赤坂8-4-14 青山タワープレイス6F



より積極的な 成長シナリオも 検討してまいります。

代表取締役社長 橋本 太郎



Q 2022年度の上期業績について お聞かせください

2022年度上期の業績ですが、前年同期に比べて売上高は6%の増加、営業利益は46%の増加、経常利益も42%の増加、純利益は21%の減益となりました。売上高・営業利益・経常利益は順調に推移していますが、純利益は「スタジオ・コンテンツ」における外国映画の配給事業からの撤退に係る損失(110百万円)を計上したことなどにより減益となりました。

また、セグメント別の業績では、「教育」と「技術」が引き続き増収増益となり、全体の業績をけん引しています。

Q 通期業績予想の見通しについて お聞かせください

四半期毎の営業利益の推移を見ますと、第1四半期に引き続き第2四半期も前年同期と比べて増益となり、通期の業績予想10億円に向けて概ね順調に推移しています。純利益につきましては前述の特別損失が発生しましたが、好調な業績を背景に、繰延税金資産の積み増しにより特別損失の影響を吸収することを見込んでいます。

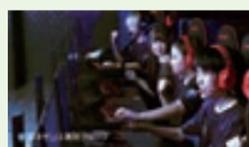
当社の業績は上期に比べ、下期が強いというのが例年の傾向としてもありますので、期首の業績予想を据え置くことにいたしました。

(単位:百万円)(百万円未満切捨て)

	2021年度 第2四半期	2022年度 第2四半期	増減額	増減率	通期 業績予想 (4月27日発表)	進捗率
売上高	5,967	6,323	▲ 356	+6%	13,600	46%
営業利益	319	465	▲ 146	+46%	1,000	47%
経常利益	355	503	▲ 147	+42%	1,050	48%
純利益	413	326	▲ 86	△21%	1,050	31%

TOPICS ルネサンス高校グループが ポップカルチャーの聖地・池袋に 「池袋キャンパス」を開校!

ルネサンス高校グループは、首都圏で最大級の旗艦キャンパスとなる「池袋キャンパス」を2023年4月に新設し、全国で7番目の拠点となるeスポーツコースを開講します。池袋を新天地として、最先端のゲーミング環境が備わった教室で、ルネ高eスポーツコース独自の授業を提供し、生徒たちの夢の実現をサポートできる体制を強化してまいります。



TOPICS CYCLOPSが『Rainbow Six Siege』の国際大会“APAC North 2022 Stage3”で第1位!

ブロードメディアeスポーツ株式会社が運営するプロeスポーツチーム「CYCLOPS athlete gaming」がFPSゲーム『Rainbow Six Siege』の国際大会で第1位となり、世界大会への出場権を獲得しました。また、国内最大級のプロeスポーツリーグ「X-MOMENT」でも好成績を残しています。今後のさらなる活躍をご期待ください。



Q 2022年度の配当について 教えてください

2022年度も中間配当は行わず、期末配当に一本化いたします。前年度から1株当たり5円を増配した、1株当たり30円の配当予想通りの配当を予定しています。

引き続き、成長のために必要な投資とのバランスを考慮しつつ、株主還元を実施してまいります。

	1株当たり配当金		連結 配当性向
	中間	期末	
2022年度(予想)	00.00円	30.00円	21.1%
2021年度(実績)	00.00円	25.00円	18.8%

Q インキュベーション(事業育成)の 近況をお聞かせください

当社はeスポーツと日本語教育の分野でインキュベーション(事業育成)を加速しています。

eスポーツ事業については、ルネサンス高校グループで池袋に新たなeスポーツキャンパスを開校(2023年4月予定)することなどにより容容の拡大を進めています。

また、日本語教育の分野では、新たな事業の準備を進めています。新事業は「教育」事業の一環ですが、「スタジオ・コンテンツ」の制作事業と「技術」のシステムデザイン開発株式会社が協力して、グループ横断的にコンテンツ(カリキュラム)と学習管理システムを制作するプロジェクトとなりました。早い時期に詳しく内容をお伝えできるように準備を進めています。

Q 事業ポートフォリオの変化について 教えてください

今期からeスポーツのプロチームであるサイクロプス・アスリート・ゲーミングの運営母体であるブロードメディアeスポーツ株式会社を連結子会社としました。まだ立ち上げ中で小規模ですが、将来性を勘案して連結対象としました。一方で、今期はネットワーク営業における新規獲得活動の休止に続いて、ご報告したとおり外国映画の配給事業から撤退しました。

当社は持続可能性の観点から継続的に事業のレビューを行っており、ミッションを終了した事業は休止や撤退をしています。人員については可能な限り再配置により、これまでに培ったノウハウなどを別の事業部門で吸収しています。

これからも、様々な状況変化に応じて事業ポートフォリオが変化していくと思います。一昨年の経営統合(One Broadmedia)によって、ガバナンスとコンプライアンスの強化に加えて、こうした環境変化への対応力を強化しています。

Q 株主の皆様への メッセージをお願いします

おかげさまで、第2四半期の業績も好調に推移いたしました。通期の業績もしっかりと伸ばして、期末配当も前年度より増配して実施する予定です。

業績は順調ですが、まだまだ伸ばす余地があります。また、それを加速する投資を行う手元資金の厚みも増えています。ここからはこれまでのインキュベーション(事業育成)に加えて、より積極的な成長シナリオも検討してまいります。注力する分野は、主に「教育」や「技術」および隣接するシナジーのある領域になると思います。セグメント間の連携もさらに強化してまいります。

当社はこれからも持続可能で倫理的な事業で成長をめざし、企業価値の向上に努めてまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

TOPICS もっと釣りを楽しめる特典がついた「釣りビジョン倶楽部」にリニューアル!



株式会社釣りビジョンは、2022年8月に釣り専門の動画配信サービス「釣りビジョンVOD」を、釣り人が様々な特典を受けられる「釣りビジョン倶楽部」へリニューアルしました。月額費用はそのままに「オリジナルグッズプレゼント」や「バックステージツアー」、「プレミアム釣行体験」などの特典を追加しました。

また、10月より環境保全活動をしている団体に対して、活動支援のために視聴料の一部を寄付し、その活動内容を同社の情報番組で紹介する取り組みも始めました。今後も釣りメディアの特性を活かして、魚や釣り場環境の未来につながる支援を推進してまいります。

